

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	新居児童館	所管課	人権啓発課
本計画作成年月	令和5年3月	公表年月	令和5年3月

高松市公共施設再編整備計画の記載事項

記載箇所	38ページ	総合評価	施設	機能	目標使用年数	5年
			廃止	継続		
建築年 (主たる建物)	昭和59年	総延床面積	217.02㎡		管理運営方式	直営(一部委託含む)

本計画策定までの経緯

平成25年11月 所管している施設の改修を計画的に実施するため、「文化センター・児童館改修計画」を作成
 平成30年10月 「文化センター・児童館改修計画(3次)」においては、大規模改修を実施する計画であったが、利便性及び施設管理運営面等の観点から、同一地域内に所在する国分寺文化センターとの統合とする工事内容に変更
 平成31年 2月 施設統合に伴う地元説明会の開催(第1回)
 平成31年 3月 国分寺文化センター増築その他設計業務に着手
 令和 2年 7月 施設統合に伴う地元説明会の開催(第2回)
 令和 3年 3月 国分寺文化センター増築その他工事に着手
 令和 4年 4月 国分寺文化センター増築その他工事完成により、「高松市隣保館等条例及び高松市児童厚生施設条例」の一部改正により、児童館機能を国分寺文化センターに統合
 令和 4年 5月 「高松市公共施設再編整備計画」を改定

本計画の概要

当施設については、令和4年4月に国分寺文化センターへ児童館機能を移転した後、閉鎖管理をしていましたが、「文化センター・児童館改修計画」及び「高松市公共施設再編整備計画」に基づき、4年度中に施設を解体除去するものです。

年度別計画(予定)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
増築実施設計 ↔	増築工事(国分寺文化センター) ↳—————▶ ↳—————▶				
	施設閉鎖に向けた準備	閉鎖管理	閉鎖管理		
	解体実施設計 ↔	機能を国分寺文化センターへ移転 ↳—————▶		解体工事 ↔	

事業実施のための概算費用	31,460千円
--------------	----------

見込まれる効果	国分寺文化センターへ機能移転することで、施設利用者の利便性の向上が見込まれます。 また、機能移転に伴う解体により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。 延床面積 ▲217.02㎡ コスト ▲75,183千円 (公共施設再編整備計画に合わせて15年間のコストを算出)
---------	---

その他	
-----	--